

トレハロース SG の加熱処理に対する安定性

試料

トレハロースSG Lot No.4D04

試料液調製

精製水にてトレハロースSGを、2含水結晶として33g/L、40g/L、および50g/Lとなるように調製した。

加熱条件およびトレハロース含量の評価

加熱容器はガラス製50mL容器を用い、各々40mLずつ分注して加熱処理を行った。
加熱温度は122℃とし、処理時間は0分、20分、40分、60分および120分とした。
HPLCを用いた単純面積百分率法によりトレハロース含量(%)を求めた。

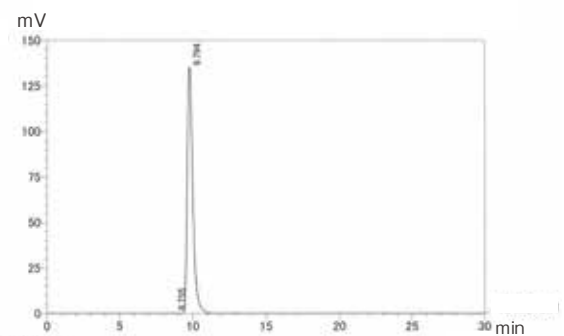
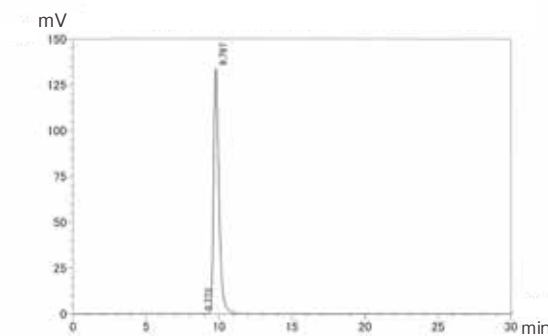
結果

水溶液として調製後122℃で120分間の加熱処理を行ってもトレハロース含量に変化はみられなかった。

加熱処理前後のトレハロース含量

トレハロース含量 (%)

加熱条件	0分	122℃ 20分	122℃ 40分	122℃ 60分	122℃ 120分
トレハロース33g/L	99.96	99.95	99.96	99.95	99.96
トレハロース40g/L	99.96	99.96	99.96	99.95	99.96
トレハロース50g/L	99.96	99.96	99.96	99.96	99.95



トレハロース溶液(50g/L)の加熱処理前後のクロマトグラム 左: 0分、右: 122℃、120分

製造者：株式会社 林 原

お問合せ先：長瀬産業株式会社

ライフ & ヘルスケア製品事業部 ファーマメディカル部
〒103-8355 東京都中央区日本橋小舟町 5-1
TEL: 03-3665-3383 (東京) TEL: 06-6535-2327 (大阪)
E-mail: dnfct@ex.nagase.co.jp

本情報は参考情報として企業向けに提供するものです。ご使用に関しては、貴社にて使用目的に適合するかどうかご確認ください。製品化の際には、薬機法・景品表示法等の関連法規を遵守してください。本書は第三者の特許に抵触しないことを保証するものではありません。無断複写転載を禁じます。